

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	586 道路管理事務事業									
予算科目	01-080101-12 道路管理事務に要する経費					担当部課 係名	建設部道路管理課 占用・査定係			
市長公約										
戦略プラン					新規・継続			継続		
					事業分類			自治事務（義務）		
					事業体制			職員のみ		
個別計画						事業期間	毎年度			
						SDGs	11住み続けられるまちづくりを			
根拠法令等	道路法									

事業の概要

対象	市が管理する道路等を使用する者									
目的	道路法の規定に基づき、道路維持管理の円滑化と充実化を図る。 市の管理する道路・水路・里道等と隣接する民有地の区域境界の査定を行い官有地の区域を確定させる。									
概要 (取組内容)	個人及び事業者に対し、道路占用許可書を交付し、祭事等の行為において道路使用届を受理する。 法定外公共物を管理するために、使用許可書を交付する。 払下げについては、法定管理期間満了後に用途廃止手続きを行い普通財産管理部門に引継ぎを行う。 申請に基づき、道路・水路・里道等と民有地の境界について立会による査定を行い、隣接地権者及び管理団体等の同意を得た官有地について査定図を備えつける。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	3,379	3,432	3,448	3,448	4,800	
	決算額	(千円)	3,247	3,774	3,250	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,247	3,774	3,250	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	34,889	32,143	37,430	35,904	35,904	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4.90	4.40	4.90	4.90	4.90
		正職員時間外勤務	(時間)	621.42	723.00	814.55	850.00	850.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	処理件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	2,237.0	2,235.0	2,619.0	2,511.0	2,595.0	2,610.0
	指標の概要	占用許可、道路工事施行承認、法定外公共物使用許可及び工事施行許可、境界立会申請、払下げ及び土地交換の件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		事務の効率化を図るために、道路占用許可等の申請行為に対する電子申請の導入について関係課と協議を進めている。
成果		占用申請、施工承認申請等に対し適切な指導をした。 道路境界立会については申請から1箇月以内に立会を実施し適正期間内に対応した。
課題	業務	道路に関する申請や問合せが増加するなかで、限られた人員で効率的に事務処理できるよう新たなシステム等の導入を検討する。
	組織、予算等	多様化する問合せに伴い窓口対応等が増えており、人員不足である。
改善目標		道路台帳や道路査定図の交付については、道路台帳窓口閲覧システムを継続して案内することにより窓口対応の負担を軽減させる。また、電子申請システム等の導入を進め、事務処理の効率化につなげる。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	587 道路台帳管理事務事業											
予算科目	01-080101-12 道路管理事務に要する経費					担当部課	建設部道路管理課					
市長公約							係名	管理係				
戦略プラン								新規・継続	継続			
								事業分類	自治事務（義務）			
								事業体制	全て委託			
個別計画							事業期間	毎年度				
根拠法令等							道路法	SDGs	11住み続けられるまちづくりを			

事業の概要

対象	市が管理する道路等を使用する者									
目的	つくば市道の路線の認定・廃止・変更等を行う。適正な維持管理を図るとともに市民に最新の地図情報を提供する。									
概要 (取組内容)	市道の路線の認定・廃止・変更等の異動を道路台帳に反映をさせる。 つくば市道管理台帳の加除補正を業務委託し、毎年更新作業を実施し、市民に最新の地図情報を提供する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	39,347	39,193	39,336	50,248	50,248	
	決算額	(千円)	35,778	37,098	36,740	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	35,778	37,098	36,740	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,313	7,027	7,315	6,992	6,992	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	40.00	49.47	35.65	35.00	35.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	道路認定・廃止延長 (km)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	68.6	54.6	41.8	49.6	29.3	20.6
	指標の概要	実績値＝年度分の管理台帳加除延長（改良工事等）+道路認定+廃止					

2	指標名	(km)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		市民に最新の地図情報を提供した。さらには、課内で道路台帳システムの内容、機能について情報共有を図った。
成果		市道の認定・変更・廃止など道路台帳の更新を行い、閲覧者に対して最新の道路情報を提供することができた。また、道路の維持管理を行う上でも基礎資料になることから、最新の情報に更新する等適切な管理を行うことができた。過去の道路関係図面、本年度に受付けした要望書を道路台帳システムに掲載し、情報の劣化を防ぐと併に情報の一元化を図ることができた。
課題	業務	道路台帳図はマイラー原図であるが、作成されてから30年以上経過し劣化がみられる。また、道路台帳図に縮尺が異なるものが混在しており、接合部に不整合がみられるものもある。さらには、道路台帳図は手書きで修正しているため、手間暇がかかる。
	組織、予算等	道路台帳図を電子化したいが、予算規模が大きく事業化が難しい。また、道路台帳システムの内容、機能について理解が不十分な職員がおり、非効率な事務となっている場合がある。
改善目標		道路台帳図の経年劣化・不具合への対応や窓口でのサービス向上のため、道路台帳図電子化を検討する。道路台帳システムの機能向上により、道路維持管理業務の効率化を図る。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	591 河川清掃活動											
予算科目	01-080301-11 河川維持管理に要する経費					担当部課	建設部道路管理課					
市長公約							係名	占用・査定係				
戦略プラン								新規・継続	継続			
								事業分類	自治事務（任意）			
								事業体制	職員のみ			
個別計画							事業期間	毎年度				
根拠法令等							SDGs	11住み続けられるまちづくりを				

事業の概要

対象	市民、市職員									
目的	河川の美化意識の啓蒙や不法投棄等の防止を図る。									
概要 (取組内容)	鬼怒川・小貝川クリーン大作戦 流域集落の区会を通して地区住民の参加を募り、清掃活動を実施する。 ※河川事務所(国)との連携事業（国が予算措置している。）									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0
	内 訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	681	691	723	691	691
	内 訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	清掃の実施回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0
	指標の概要	令和2年から令和4年については新型コロナウイルス感染症蔓延に伴い清掃活動実施を見送り。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		—
成果		令和6年7月6日（土）に第34回鬼怒川・小貝川クリーン大作戦（小貝川の清掃活動）を実施した。
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標		—

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	976 道路維持管理事業										
予算科目	01-080201-11 道路維持管理に要する経費					担当部課	建設部道路管理課				
市長公約							係名	維持第一係、維持第二係			
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	一部委託			
個別計画							事業期間	毎年度			
根拠法令等							道路法	SDGs	11住み続けられるまちづくりを		

事業の概要

対象	市が管理する道路等を使用する者
目的	市民の快適で安定した生活を確保する。
概要 (取組内容)	市民生活を確保するために、市が管理する道路、水路等の修繕・補修工事を迅速に実施する。 地区要望に対応し、舗装修繕工事、排水改修工事を実施する。また、通学路内の除草や、常磐道の側道と調整池及び水路の除草や路面清掃を実施する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	1, 127, 275	1, 378, 134	1, 654, 826	1, 618, 962	1, 618, 962	
	決算額	(千円)	1, 252, 697	1, 409, 828	1, 423, 517	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	794, 571	804, 848	999, 955	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	315, 125	483, 371	423, 562	0	0
		その他	(千円)	143, 001	121, 609	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	55, 148	47, 677	67, 137	56, 412	56, 412	
	内訳	正職員従事割合	(人)	7. 65	6. 52	8. 49	7. 29	7. 29
		正職員時間外勤務	(時間)	1, 248. 00	1, 091. 00	2, 331. 00	2, 500. 00	2, 500. 00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	有	有	有	有	

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	修繕・改修工事件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0
	実績	338. 0	412. 0	363. 0	375. 0	375. 0	368. 0
	指標の概要	一年間に行う修繕・改修工事の件数					

2	指標名	通学路等除草面積 (m ²)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	460,000.0	600,000.0	678,300.0	686,600.0	678,000.0	678,000.0
	実績	607,771.0	805,303.0	808,341.0	773,271.0	766,438.0	766,985.0
	指標の概要	一年間に行う通学路等除草（3回/年）の面積					
3	指標名	舗装打替え工事施工延長 (m)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	2,960.0	3,557.0	2,654.0	2,005.0	2,260.0	2,424.0
	指標の概要	一年間に行う舗装工事の施工延長					
4	指標名	計画書に基づく橋梁点検数 (橋)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80.0	140.0	135.0	131.0	104.0	57.0
	実績	57.0	151.0	135.0	131.0	109.0	55.0
	指標の概要	計画書に基づく一年間の橋梁点検件数					
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		危険性、緊急性及び必要性を判断し、優先順位を付けて維持補修を実施した。また、測量設計や道路舗装工事等を適宜実施した。
成果		測量設計委託や舗装工事の適切な実施により、市民の安全な通行を確保できた。
課題	業務	道路の路面や付属物等の老朽化に伴う維持管理・更新業務が増加しており、年々業務量が増え続けることが課題である。
	組織、予算等	市民の安全な通行を確保するため、維持管理業務を実施する予算の確保及び人員の確保が急務である。
改善目標		事故を未然に防ぐため道路パトロール等で発見した損傷等について、適宜、維持補修工事を実施する。また、計画的な測量設計委託や舗装工事を行い、市民の安全な通行を確保する。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	道路・水路等の老朽化や交通量の増加に伴い、維持補修費が増加している。適宜、補修を行いながら、予防保全型の管理に転換を図るため、事業費は拡充となる。

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	977 街路維持管理事業									
予算科目	01-080403-11 街路維持管理に要する経費					担当部課	建設部道路管理課			
市長公約	66					係名	維持第一係、維持第二係			
戦略プラン							新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	一部委託		
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等						道路法	SDGs	11住み続けられるまちづくりを		

事業の概要

対象	市が管理する道路等を使用する者
目的	市民の快適で安定した生活を確保する。
概要 (取組内容)	市が管理する研究学園中心部及びTX沿線地区の道路、水路等の損傷等に対して、市民生活を確保するため舗装修繕工事や排水修繕工事等を迅速に行う。 また、街路樹を適切に管理するために剪定作業や枯損木の伐採を実施する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	620,085	713,691	725,119	808,639	808,639	
	決算額	(千円)	633,452	707,544	720,213	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	632,722	677,123	680,479	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	30,421	39,734	0	0
		その他	(千円)	730	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	30,340	24,715	32,853	31,538	31,538	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4.21	3.38	4.18	4.18	4.18
		正職員時間外勤務	(時間)	683.00	565.00	1,066.78	1,100.00	1,100.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	有	有	有	有	

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	街路修繕・改修工事件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	55.0	43.0	43.0	27.0	68.0	58.0
	指標の概要	一年間に行う修繕・改修工事件数					

2	指標名	剪定本数 (本)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0
	実績	3,186.0	4,876.0	3,931.0	4,185.0	4,920.0	3,592.0
	指標の概要	一年間に行う剪定の本数					
3	指標名	伐採本数 (本)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	410.0	236.0	200.0	210.0	269.0	215.0
	指標の概要	一年間に行う伐採の本数 (枯損木・雑木)					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		街路樹を適切に管理するため、街路樹の樹木診断を実施し、適切な剪定や枯損木伐採を実施した。 また、街路灯の一括更新に向けた街路灯の現況調査を令和5年度から令和7年度にかけて行っている。
成果		適切な街路管理により、市民の快適で安定した生活を確保した。
課題	業務	街路樹の老朽化や巨木化が顕著となっており、通行上の安全確保や街路樹管理を適切に実施する上で対策・検討が必要である。街路灯については、LEDへの一括更新の検討を行うとともに、柱の老朽化対策も必要である。
	組織、予算等	T X沿線開発に伴い管理路線や利用者が増えており、老朽化した道路や水路の破損や老木化、巨木化した街路樹を適切に管理するための維持管理費の増大が見込まれ、予算の確保が重要となる。
改善目標		景観に配慮した街路樹の維持管理を行うため、街路樹の状態の把握を行い、適切な剪定を実施する。 また、街路灯について、LED化への更新を検討及び実施する。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	街路樹の巨木化・老朽化に伴い、剪定や枯損木の伐採などが増加している。また、倒木を未然に防ぐために樹木の診断を行うなど、予防保全型の管理に向け、事業費は拡充となる。	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	978 共同溝維持管理事業									
予算科目	01-080407-11 共同溝維持管理に要する経費					担当部課	建設部道路管理課			
市長公約						係名	維持第一係、維持第二係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市共同溝管理規則、つくば市共同溝保安細則					SDGs	11住み続けられるまちづくりを			

事業の概要

対象	市が管理する道路等を使用する者
目的	良好な都市環境を維持する。
概要 (取組内容)	共同溝の構内と共同溝管理センターの保守点検及び維持管理を実施する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	20, 115	21, 151	20, 859	22, 240	112, 240	
	決算額	(千円)	18, 216	21, 439	22, 416	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	841	3, 168	3, 152	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	17, 375	18, 271	19, 264	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1, 001	733	949	914	914	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0. 14	0. 10	0. 12	0. 12	0. 12
		正職員時間外勤務	(時間)	19. 00	17. 00	33. 03	35. 00	35. 00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	年間巡視点検回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	36.0	36.0	36.0	36.0	36.0	36.0
	実績	36.0	36.0	36.0	36.0	36.0	36.0
	指標の概要	一年間の点検回数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		設備等の維持補修を適宜に実施した。
成果		維持工事等を行うことにより、施設内の占用物の安全が確保できた。
課題	業務	施設の老朽化に伴い、維持補修費の増が見込まれている。
	組織、予算等	施設の老朽化に伴い、長寿命化修繕計画を立てるための予算及び人員の確保が重要となる。
改善目標		施設の状態を把握し長期的な修繕計画を立て、予防保全により長期的な維持補修費の削減が必要である。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	共同溝の長寿命化計画を新たに策定し、当該計画に基づいた修繕工事等を計画的に進めていく必要があるため事業費は拡充となる。	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	980 橋梁長寿命化修繕・耐震補強事業									
予算科目	01-080201-12 橋梁に要する経費					担当部課	建設部道路管理課			
市長公約						係名	橋梁係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	道路法等					SDGs	11住み続けられるまちづくりを			

事業の概要

対象	市民等
目的	老朽化した橋梁について、橋梁長寿命化計画に基づく長寿命化修繕等を実施することにより、市民が快適で安全・安心を実感できるような都市基盤の整備を図る。
概要 (取組内容)	橋梁長寿命化修繕計画に基づき橋梁の修繕・補修工事を実施するとともに、高速道路を跨ぐなど地域防災等の面で特に重要な橋梁に対し、耐震補強工事を実施する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	209,543	45,727	309,080	254,179	414,530	
	決算額	(千円)	165,271	37,125	75,395	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	24,385	4,052	19,156	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	140,886	33,073	54,764	0	0
		その他	(千円)	0	0	1,475	0	0
人件費	人件費計	(千円)	12,962	14,408	22,590	13,784	22,485	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.80	2.00	3.00	1.90	3.10
		正職員時間外勤務	(時間)	287.97	245.17	367.75	272.50	442.90
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	長寿命化修繕工事 (橋)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3.0	2.0	3.0	4.0	4.0	5.0
	実績	1.0	3.0	4.0	2.0	2.0	2.0
	指標の概要	長寿命化修繕工事が完了した橋梁数					

2	指標名	耐震補強工事 (橋)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	耐震補強工事が完了した橋梁数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		今年度予定した工事は、関係機関との協議や調整、設計の見直し等により発注時期に遅れが生じたが、今年度中の発注ができた。また、補助金の要件となる「新技術の活用」について、設計業務で従来工法との優位比較を行い積極的な採用を検討した。
成果		つくば市長寿命化修繕計画に基づき、昨年度から繰り越した講和橋、下広岡橋の補修工事を適正に完成させたことにより、車両及び歩行者の安全な通行を確保することができた。また、並木大橋、44093-4号橋、竹園橋の補修工事を発注した。
課題	業務	民間の創意工夫等を活用することで、維持管理業務の効果・効率を向上させ、業務負担の軽減やコスト削減等を図るため、橋梁の包括的民間委託の事業化を推進する。
	組織、予算等	多くの橋梁について老朽化が進み、修繕・補修が必要な橋梁の増加が見込まれるため、予算の確保が重要となる。
改善目標		補修工事の発注は、渇水時期や適正工期を確保するため発注時期を早める。 今後も修繕・補修が必要な橋梁の増加が見込まれるため、計画的に委託及び工事を実施する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	097 道路管理協議事務事業									
予算科目	01-080101-12 道路管理事務に要する経費					担当部課	建設部道路管理課			
市長公約						係名	管理係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等						道路法、車両制限令	SDGs	11住み続けられるまちづくりを		

事業の概要

対象	市が管理する道路等を使用する者									
目的	つくば市道について、地域の地形、地質、気象その他の状況及び当該道路の交通状況を考慮し、車両の通行に対して安全な構造とするとともに、円滑な交通を確保する。									
概要 (取組内容)	国・県・民間機関などが施工しつくば市へ移管する道路について、設計・施工協議や施工段階確認、完了確認を行う。 車両制限令の一般的制限をこえる車両（特殊車両）の通行について、協議内容（通行経路、車両寸法、車両重量）を審査し、通行可否や通行条件を回答する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0
	内 訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,348	10,827	11,323	10,831	10,831
	内 訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	220.00	192.21	194.81	194.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	道路設計協議、道路施工協議、施工段階検査、完了検査 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	206.0	243.0	238.0	271.0
	指標の概要	実績値（回/年）＝道路設計協議＋道路施工協議＋施工段階検査＋完了検査					

2	指標名	特殊車両の通行協議 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	1,137.0	1,918.0	2,015.0	1,095.0
	指標の概要	協議回答件数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特殊車両通行協議の件数が多いが、回答を簡略化できる方法を検討し、標準回答期限の2～3週間以内に回答をしている。
成果		国、県、民間機関などが設置し市へ移管する道路について、設計・施工協議や施工段階確認、完了確認を適切に行い、道路の安全確保や適切な維持管理を実施することができた。 特殊車両の通行協議について遅滞なく適切に協議回答し、安全かつ円滑な交通を確保することができた。
課題	業務	特殊車両の通行協議の件数が非常に多く、申請者からの早期の回答要望も多い。
	組織、予算等	道路の設計・施工協議や施工段階確認、完了確認については、幅広い関係法令や基準、現場のノウハウを扱うため、人材育成に多くの時間を要する。
改善目標		道路の関係法令や基準、現場施工について、外部研修参加や課内教育を積極的に進める。 特殊車両の通行協議について、マニュアルの作成や国のシステムへの路線登録により、業務の効率化を図る。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	585 アダプト・ア・ロード事業											
予算科目	01-080101-12					道路管理事務に要する経費					担当部課	建設部道路管理課
市長公約											係名	管理係
戦略プラン	Ⅱ-4	2	3	アダプト制度の推進					新規・継続	継続		
	Ⅳ-4	3	1	きれいなまちづくり推進事業の実施					事業分類	自治事務（任意）		
									事業体制	職員のみ		
個別計画											事業期間	毎年度
											SDGs	11住み続けられるまちづくりを
根拠法令等												

事業の概要

対象	市民、団体
目的	道路等に対する市民等の愛護意識を高め、快適で美しい道路環境づくりを推進する。
概要 (取組内容)	市と実施団体が協働し、市道の一定区間について、地域のボランティア団体等が愛着をもって美化作業や清掃活動を行う。 道路管理者は、作業道具の貸与やボランティア保険加入など活動の支援を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	235	226	226	661	661	
	決算額	(千円)	87	146	133	0	0	
	内 訳	一般財源	(千円)	87	146	133	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,479	3,523	3,703	3,539	3,539	
	内 訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	28.20	35.86	35.00	35.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	団体数 (団体)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	23.0	23.0	19.0	20.0	27.0	28.0
	実績	23.0	20.0	23.0	26.0	27.0	26.0
	指標の概要	アダプト・ア・ロード 参加団体の数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		本事業を広く周知し、参加団体や参加人数を増加させる目的でSNSやHPに掲載する動画を作成した。 また、本動画により事業の魅力を伝えることができた。 参加団体に花を無償で配布し魅力向上に努めた。
成果		各団体に美化活動を行ってもらうことで、道路に対する市民の愛護意識を高めることとなった。 また、綺麗な花による彩のある道路環境作りを推進できた。 活動により地域コミュニティの醸成に貢献することができた。
課題	業務	少子高齢化により、活動を継続することが難しいといった相談もあり、参加団体や参加人数が伸び悩んでいる。また、本事業に対する認知度が低い。
	組織、予算等	－
改善目標		本事業の魅力ある情報を発信することで、参加団体や参加人数の増加に努めるとともに、認知度を広める。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	